

審 議 経 過

No.

1. 開会

2. 会長挨拶（桑本会長）

3. 地域交通会議の役割について（事務局）

4. 協議事項（桑本会長）

（1）伊万里市地域公共交通計画の令和6年度事業評価について

※事務局より説明→承認

【質疑応答】

委 員：MaaSとは何か。また、県内に導入してる自治体があるのか。

事務局：MaaSとはスマホアプリ等を通じて複数の公共交通やその他の移動サービスを最適に組合せて検索予約決済を一括で行い、観光チケットの購入などできるシステムで、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する手段という位置付けである。県内では、佐賀県で導入されており、他の自治体の状況を見ると、ルート検索機能やキャッシュレス決済、バスロケーションシステムによるコミュニティバス等のリアルタイムの位置情報表示等と周辺の施設のクーポンの提供などをセットにするところが多く、伊万里市では昨年「標準的なバス情報フォーマット」である「GTFS-jp」のデータ整備を行い、現在グーグル検索にいまりんバスが表示されるようになっている。加えてバスの遅延情報や位置情報などをリアルタイムで変動するデータである「GTFSリアルタイム」を整備できれば、バスの位置情報等がスマホで確認できるようになるので検討したいと思ってる所である。

委 員：松浦の路線が廃止になったと聞いたが。

事務局：6年度中で廃止になったのは松浦市と伊万里市を結ぶ西肥バス伊万里松浦線です。

（2）伊万里市地域公共交通計画の指標変更について

※事務局より説明→承認

【質疑応答なし】

（3）交通会議令和6年度事業報告及び一般会計決算について

※事務局より説明→承認

【質疑応答なし】

（4）交通会議令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について

※事務局より説明→承認

【質疑応答なし】

（5）令和8年度地域公共交通計画の認定申請について

※事務局より説明→承認

【質疑応答なし】

(6) 伊万里市地域公共交通計画の一部変更について

※事務局より説明→承認

【質疑応答】

委員：バス運転士の平均年齢は50代から60代となっていており、退職を踏まえて募集はしているところであるがこの先厳しいところである。

委員：施策のアイデアの一環として紹介されていた内容としていいものがあったので少しご紹介したい。公共交通の維持確保には地域の環境も含めバランスが必要であるが、まず幹線のバスを守らないといけない。利用者が少ないと補助金も入らない。もし、バスがなくなったら、その代替を探して維持していくことに大変な労力が必要であるので、まず利用者を確保し公共交通のバスを維持すること、幹線バスを守ることが肝要であるとのことだった。もう1つは愛される公共交通を作ること。例えばタクシーの運転手が介護士などの資格を取るのに市が資金を出すと、高齢者の方が安心して利用できるタクシーとなるといった、高齢者の方にも何かがあったときでもすぐ対応できるような、愛される公共交通を作っていく。また、タクシーも含め市内で使えるクーポン券の発行により市民を応援するとともにタクシー維持にもつながる案ではないかと思いき紹介します。

委員：私はJR筑肥線沿線地区に居住しており、観光協会の役員やフットパス協会の会長をしています。事業の紹介をします。お手元に納涼川床体験のチラシをお配りしております。45人ほど利用できる栈敷を組んで8月から10月の3ヶ月間開催する予定。地域活性化とあわせ、JRの利用促進として、JRで利用される方には地元特産の梨をプレゼントを行います。チラシにJRを利用した場合の時刻表を掲載しております。今回で7年目になるが県内では唯一無二の川床で、期間中200人ほど利用され列車利用は1割程度だが列車であればお酒を飲んでいただけるので、そういう形で今年もやっていきたい。委員の皆様にも周りにお声掛けをお願いしたい。もう1つはフットパスでこれは佐賀県の交通政策課の助成を受け5年前行った。JRに乗ってこられた方には特典を付けたところ、結構県外から来られた。このようにJRをできるだけイベントで使ってみたいと思っている。イベントだけではなかなか持続性が難しい面もあるが、いろんな形で地域活性化と交流人口に加えJRの利用を増やそうというような仕掛けをしておりますのでよろしくお願ひします。

事務局：いただいたご意見については今後参考とさせていただきたいと思っております。また運転士募集への協力については市のホームページ等を活用して一緒にやっていけたらと考えている。あとこれまでの交通会議内において、2種免許の取得など運転手確保のための補助制度の創設の意見を頂いておりますが、課題を整理して何らかの補助制度を創設できるように庁内での協議を進めていきたいと考えているので、ご協力をお願いします。

5. その他

6. 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。